



さんさんさんだより

SAN SUN SAN

令和5年 11月

社会福祉法人東京児童協会 花房山目黒駅前保育園333
園長 渡邊 宏美（神保）

〒141-0021 品川区上大崎3丁目1-1 MEGURO CENTRAL SQUARE 3階

TEL 03-6721-7331 FAX 03-6721-7332 <http://tokyojiodokyokai.com/meguro/>

立冬が近づき、もうすぐ暦の上では冬がやってくるはずなのに、日中はまだ夏のように暑い日もありますね。散歩では時折吹く風の冷たさを感じながら、色とりどりの葉っぱの山に、子どもたちは目を輝かせています。落ち葉や木の実を集めて、ままごと遊びや製作に使って遊ぶのがこれから日課となっていくことでしょう。子どもたちにとって、秋の自然は宝の山のようなですね。屋外での活動前にはたくさん運動をして、身体を温めてから遊ぶなど、一日の寒暖差に負けない身体づくりができるようにしていきたいと思います。

<運動会を終えて…>

新型コロナウイルス感染症対策が緩和された今年は全クラス合同で開催をすることができました。幼児クラスの方にはお友だちと協力をしながら一生懸命頑張る姿を、乳児クラスの方にはお子さまが大きくなっていく上での見通しをお見せすることができたのではないのでしょうか。

子どもたちが見せてくれたひとつひとつの表情は、きっとそれぞれが感じた緊張感からくるものだったのではないかと思います。

4月から一步一步成長してきた子どもたちはきっとこの行事を機に心身ともに大きく成長してくれたと感じております。

予想外の暑さで、保護者の皆様におかれましても大変だったかと思いますが、たくさんのご声援温かいまなざしをありがとうございました。



<懇談会アンケート結果>

10月14日（土）にクラス懇談会を開催いたしました。全体会ではコロナが5類になってからの子どもたちの生活の変化（地域とのかかわりや行事、食事など）を映像を用いてお伝えをし、クラス懇談会では4月から今までの様子や今後の見通し、保護者同士の交流などを行うことができました。ご多用の中51家庭の保護者の皆様に参加いただき有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

アンケートを取らせていただいた結果44件ご回答いただきました。別紙を挟ませていただきますのでご覧ください。

<お知らせ>

- 11月1日より栄養士1名姉妹園に異動になります。
- 4歳児クラス1名、入園します。
- 第三者評価アンケートを配布いたします。今年度はQRコードを読み込んで回答いただく形となりますのでご協力のほどお願いいたします。
- 品川区より年末保育のお知らせが来ております（12月29日、30日）掲示してありますので、ご利用される方はご確認ください。

～今月の予定～



- | | | | |
|--------|-----------|--------|-----------------|
| 4日（土） | 運動会 | 20日（月） | スポーツプロジェクト（5歳児） |
| 8日（水） | 体育指導（幼児） | 22日（水） | 杉アート（5歳児） |
| 13日（月） | いもほり（5歳児） | 24日（金） | 全園児健診 |
| 15日（水） | 異文化交流（幼児） | 28日（火） | 異文化交流（幼児） |
| 16日（木） | 誕生会 | | |
- ※身体計測は上旬に予定しております。





保育のページ



保育のページでは、先月の様子と今月の保育目標を載せていきますので、ぜひご覧ください。



散歩では、どんぐり公園やピオトープへ出かけています。秋の自然の中で探索活動を楽しみ、どんぐりや落ち葉等を見つけると嬉しそうに手に取っていました。見つけたものを指さしや喃語、仕草で教えてくれたり、「あった」「ここ」などの言葉でも表現したりしています。

保育士等や友だちともボールを追いかけたり、転がしたり芝生の上をハイハイして身体も十分に動かして遊びました。制作では、タンポを使ったスタンプを楽しみました。タンポの感触を楽しみながらペタペタと沢山画用紙に色を付けていました。

一人一人が自分の思いを仕草、喃語、言葉などで表現したことを、丁寧に受け止め嬉しさを感じられるようにしたいと思います。思う存分自然へ触れたり、思い思いに表現したりする経験を積み重ねていきたいと思っています。(小林)

<今月の目標>

- ・ 戸外で自然物に触れ、季節を感じながら、保育士等や友だちとの関わりを楽しむ
- ・ 感染症や気温の変化に気を付けながら、健康で快適に過ごせるようにする。



10月31日のハロウィンに向けて緩衝材を使ったスタンプングを行いました。かぼちゃの形の画用紙を見ると「かぼちゃだ!」「なに?」と興味津々な様子で製作活動を楽しんでいます。好きな色の絵の具をつけてスタンプングをし、保育者の『ポンポンするんだよ』『ピンクと青だね』の言葉を真似て「ポンポン」「ピンク! あお!」と口にしながら思い思いにスタンプを楽しんでいました。

また、戸外活動ではどんぐり公園や特別養護老人ホームの芝生へ行き、鬼ごっこやかくれんぼなどの沢山身体を動かす遊びを取り入れています。

生活面では、少しずつ出来る事が増えてきた子どもが多く、着脱でも自分でやってみようとする姿が増えてきました。自分からズボンや靴下に手を掛けて脱ごうとする姿や、思い通りにいかない時には「できない」「やって」と言葉でも少しずつ伝えられるようになってきています。これからも見守りながら、さりげなく援助をして達成感を感じられるようにしていきたいと思っています。来月も秋の季節を感じながら沢山身体を動かして遊び、楽しく過ごしていきたいと思っています。

(角南)

<今月の目標>

- ・ 身の回りのことに興味を持ち、保育者等に手伝ってもらいながら出来る喜びを味わう
- ・ 秋ならではの自然に触れる事を楽しむ



少しずつ過ごしやすい気温になり、子どもたちも戸外活動の前には「おそとすずしいよ!」「ジャンパーきなきゃ!」と季節の変化に気づく姿が見られます。友だちとの関わりの中でも、「いっしょにおままごとしよ」「あっちにいこうよ」「いまつかってるからあとでね」など交わす言葉が増え、言葉で気持ちを通わせる姿が増えてきています。その一方、玩具の取り合いや嫌な気持ちになった時、言葉が出ない

事や友だちに思いをぶつける姿もまだまだ見られます。遊びの中で保育者に見守られながら、「いやだったよ」「あとでかしてあげるね」など優しい言葉で友だちと関わっていけるようにしたいと思います。

日々の食事でも、おなかと机をくっつけて食べる事、足を閉じて座る事、食具を持っていない手はお皿に添えるなど、少しずつ保育者と一緒に行いながら意識していく様子があります。11月から幼児と同じように2品盛り(主菜、副菜が同じ皿)になり、好きなものだけでなくまんべんなく食べ進める事や、大きな口に入り切る量をスプーンで取るなど、まだまだ難しい部分はありますが、保育者と一緒に確認しながら、少しずつ食事のマナー等も知っていったらと思います。(濱野)

<今月の目標>

- ・ 自分で達成できる事に喜びを感じ、身の回りの事を進んで行える様にする。
- ・ 食事のマナーを知り、自ら行おうとする。





ここ数日、朝晩と冷え込む日が続きますが、園では手洗いうがいをこまめに行い、子どもたちが自分の体調管理を意識できるように声を掛けています。

運動会まで数日となり、朝の会では「あと何回寝たら運動会なの？」と楽しみに待つ姿がありました。かけっこを始めた頃は「走るのが楽しい」と笑顔で走る姿でしたが、練習を重ねるにつれて「もっと早く走りたい！」「一番になりたい！」という気持ちが強くなってきたようです。幼児クラスで運動会の内容を見せ合う中で、お兄さんお姉さんに早く走る方法を聞いたり、帰りの会でも子どもたちとアイデアを出し合い、当日に力を発揮できるようにしてきました。大勢の前で緊張する姿もあると思いますが、運動会の日はみんな笑顔で参加し、成長した姿を見せることが出来ればなと思います。

また、秋も深まり、戸外遊びではますます自然探索を楽しむ姿が見られています。木の実だけではなく色が違った葉っぱを見つけてごっこ遊びをしたり、草花を色水と混ぜたりと、遊び方もどんどん広がってきました。今月は図鑑を用いながら、木の種類によって葉っぱの色や形が違うことに気付いたり、匂いや手触りを知るなど、五感を使って秋の自然物により興味や関心を持てるように遊びの中に取り入れていきたいと思っています。(瀧井)

<今月の目標>

- ◇自分の身の回りの環境に関心を持って生活していけるようにする。
- ❖自然など身近な環境に関わり、興味・関心を持つ。



外に出ると気温を肌で感じ、「風があって涼しいね」と気温の変化に気付く姿や公園に行くと「トンボがいる」「どんぐり持って帰りたい」と生き物や植物などに興味津々で、部屋に戻ると「さっきのトンボは…」と自ら図鑑などを用いて調べる姿が見られました。また、戸外活動から帰ってくると「手洗いうがいしないとだね」と子どもたちで声を掛け合いながら丁寧に行っており、清潔を保てるようになってきました。

「ほし組は何するの」「運動会楽しみだな」と運動会に向け期待感を持ちながら過ごしてきた子どもたち。リレーやパラバルーンの練習が始まると「タイミング合わせるの難しいな」「リレー負けちゃうからいやだ」と悔しさから話しをする子どももいましたがつき組さんから「1・2・3って声をかけよ」「負けても次勝てば大丈夫だよ」など励ましてもらうと一緒に最後まで練習を頑張る事が出来ました。技が成功すると「協力したらできたね」と嬉しそうに伝え合う姿に成長を感じられ、とても良い経験になったようです。今後も協力し、助け合いながら困難も乗り越えていける力を育てていきたいと思っています。(長澤)

<今月の目標>

- ◇自分の不安や葛藤の気持ちを安心して表現し、安心感をもって過ごせるようにする。
- ❖身近な自然の美しさや不思議さに気づき、興味や関心を持つ



4月から活動の中で取り入れていた組体操を行っていくうちに、「お母さん、お父さんに見せたい」という意見も出始め、運動会の競技として組み込むことになり、今まで頑張ってきました。初めは「そんなの簡単だよ」「あんまりやりたくない」等、様々な声がありましたが、繰り返し取り組んでみると、いつしか真剣な子どもたちの表情になっていました。1人では出来ない技もあり、みんなで力加減や気持ちを合わせなければ難しいこともあります。振り返ると思いのすれ違いで「出来ない」と、涙する場面も見られました。しかし、練習したり諦めなければ出来ることを知っている子どもたちは、自由遊びでも「組体操練習したい！」と、前向きに友だちと一緒に頑張る姿に大きく成長を感じました。保育園生活最後の運動会、今までの友だちとのチャレンジや絆を当日、発揮してもらいたいと願っています。

また、小学校授業体験を通して、子どもたち自身が就学に向けての意識をし始めています。運動会を終えた後から午睡もなくなり、特別活動が始まります。次はどんな活動をするのか、そのための自分の行動に見通しを持って行動出来るようになってほしいと思っています。(杉村)

<今月の目標>

- ◇自分の体調が分かり、それに合わせて管理出来るようにする。
- ❖時間を意識しながら見通しを持った行動をする。



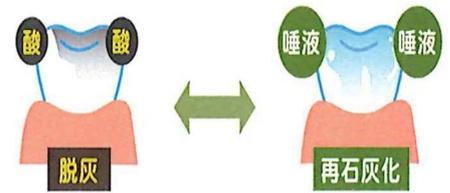


だんだんと朝夕の冷え込みが増しています。1日のうちの寒暖差が大きいと、風邪をひきやすくなります。衣服の調整をしながら寒さに負けない丈夫な身体づくりをしていきましょう。

《11月8日 **歯**の》

私たちの口の中は中性（pH7）に保たれています。糖質を含んだ食べ物を食べると口の中は酸性に傾き、歯の表面のエナメル質が酸で溶け始めます（脱灰だっかい）。

酸性に傾いた口の中は、唾液の力で中和され、また本来の中性の状態に戻ります（再石灰化）。このように歯は脱灰と再石灰化が絶えず繰り返されています。唾液の働きで歯は守られています。



・むし歯予防 歯磨き、食習慣を見直しましょう

① 歯磨きでプラーク(歯垢)を取り除くことでむし歯菌を減らすことができます。

きれいに磨けているか、保護者が確認し仕上げ磨きをしましょう。

② よく噛んで、唾液を出して口の中の汚れを洗い流しましょう。

③ おやつは、時間を決めて規則正しくおやつを食べるようにしましょう。

砂糖を含んだ飲食物をだらだら食べると、口の中はいつもむし歯菌が酸をつくり続けていることとなります。



日本歯科医師会「お口の病気と治療」より

感染性腸炎（ノロウイルス・ロタウイルス）のお子さまが増えてくる時期となりました。

よく「胃腸の風邪」「お腹の風邪」とも言われています。

非常に感染力が強く、経口感染・飛沫感染・接触感染し、主な症状は嘔吐と下痢で、吐物と便の中に多量のウイルスが含まれ、少量のウイルスでも感染します。

ノロウイルスは潜伏期 12～48 時間で多くは 3～5 日でよくなります。有効な薬と予防接種はありません。

ロタウイルスは潜伏期 1～3 日で嘔吐・下痢に加え発熱を伴うことも多いです。

それぞれ脱水に留意が必要です。

全国社会福祉協議会 「新・保健保育の基礎知識」より

登園基準について

～厚生労働省「保育所における感染症対策ガイドライン」～

【下痢症状において】

●登園を控えるのが望ましい状態とは…

- ・24 時間以内に 2 回以上の水様便がある。
- ・食事や水分を摂ると下痢がある（4回/日以上）。
- ・体温が平熱より高め、朝排尿がなく、機嫌が悪く元気がない。

●保育が可能な状態とは…

- ・感染のおそれがないと診断されたとき。
- ・24 時間以内に 2 回以上の水様便がなく、食事や水分を摂っても下痢がないとき。



お願い

園にて、発熱（37.5℃以上）、複数回の下痢・嘔吐など感染の可能性がある症状が認められる場合、経過観察しながら、速やかなお迎えの依頼をいたします。また、保育可能な状態（左記参照）にて登園を再開される時、「登園届」が必要な場合は、必ず当日の朝に提出してください。

※未提出の場合はお預かりができません。ご理解・ご協力をお願いいたします。



先月の食育の様子



🍡 おにぎり作り

花組さんの初クッキング！
様々な形を作っていました♪

🍁 バター作り

生クリームをシャカシャカ振って
美味しいバターが出来ました♪

🐟 鮭を捌きました

みんなが大好きな鮭、捌かれる瞬間を真剣
にみつめ、「命をいただくということ」
について学びました。



木の葉が色づき、秋も深まってきました。園では、白菜や根菜類、きのこなどの旬の野菜を沢山取り入れ、様々な食材が経験でき、身も心も温まるような献立を提供していきます。

また、11月15日には七五三献立を提供します。七五三は、子どもが無事に成長したことをお祝いする日と言われています。昔は乳幼児期の死亡率が高く、子どもの健やかな成長を祈ることには切実な意味が込められていました。当日はお赤飯やもみじ人参、紅白ゼリーなどを献立に取り入れ、子どもたちに七五三の時に食べる物の意味を伝えながら、行事食に親しめるようにしていきたいと思ひます。

おすすめレシピ

～スイートポテトパイ～

《材料》 ※4～5個分

さつまいも	150g
グラニュー糖	25g
(砂糖でも可)	
無塩バター	12g
生クリーム	20g
黒ゴマ	適量
パイシート	1枚
(11×18cm)	
卵黄	1個分

《作り方》

- ① さつまいもを蒸す or 茹でて潰す
- ② ①にグラニュー糖、生クリーム、バターを入れて滑らかにする
- ③ パイシートを伸ばし、食べやすい大きさに切る
下の生地はフォークで穴をあけ、上の生地は切り込みを入れる
さつまいもクリームを乗せ包む
- ④ シートの接着部分はフォークを押し付ける
- ⑤ 卵液を全体に塗り、黒ごまをかけ200℃で10～15分焼く



白菜の葉をちぎってみよう！！



白菜は秋から冬にかけて旬を迎えます。寒くなると糖분을蓄えるようになる為甘みが増し、より一層おいしく食べられます。また、風邪予防に効果的なビタミンC、カルシウム形成に必要なビタミンKが豊富に含まれています。

乳児さんでも実践しやすい上、スープや鍋、お浸しなど、様々な料理に取り入れられる為、親子で楽しくクッキングしてみたいはいかがでしょうか。